

令和5年度9月補正予算案（第5号）について

1 概要

エネルギー価格・物価高騰対策のほか、早急に対応すべきものなどについて措置し、総額**180億円**を計上する。

主な補正項目

(1) エネルギー価格・物価高騰対策	733百万円
① 特別高圧電力利用者への支援	96百万円
・ 特別高圧契約で電力を利用する「みなし大企業」のうち、影響が特に大きな事業者に対して電気料金の一部を支援	
② 機械・金属関連業種への支援	90百万円
・ 地域内のサプライチェーンを維持するため、中核を担う事業者のエネルギーコスト削減を支援	
③ 飲食・商業・サービス業等への支援	250百万円
・ エネルギーコスト削減効果の高い設備投資等を支援する予算を増額	
④ 観光地の面的整備への支援	200百万円
・ 地域一体となった面的な整備事業に取り組む事業者に対し、市町村と協調して支援する予算を増額	
⑤ 学校等への支援	97百万円
・ 県立学校等における光熱費等を増額	
(2) その他	
① 公共事業	1,044百万円
注) 特別会計及び企業会計の補正(▲168百万円)と合わせると、876百万円	
・ 令和5年7月大雨による被害対策に伴う補正や国の補助金・交付金の内示に伴う補正を実施	
② 除雪対策	183百万円 (公共事業)
・ 今年1月の大雪時の状況を踏まえ、松江市街地における除雪作業の強化のために必要な対策を実施	

③	中山間地域総合対策推進事業	3 百万円
	・ 中山間地域の生活機能の維持確保を支援するため、ガソリンスタンド存続のための改修を支援	
④	外国人観光客誘致推進事業	1 4 百万円
	・ 近隣地方空港の国際線の再開に伴い、外国人観光客の団体ツアーを誘致するための予算を増額	
⑤	冬季観光需要喚起支援事業	2 3 百万円
	・ 冬季閑散期における宿泊施設等の利用を促進するため、旅行商品の造成、販売を支援	
⑥	県庁舎等整備事業	2 0 百万円
		(債務負担 8 4 9 百万円)
	・ 島根かみあり国スポ・全スポの開催準備にあたり、必要となる分庁舎を整備	
⑦	県議会資料のデジタル化	2 1 百万円
	・ 県議会資料のペーパーレス化を進めるため、必要となる機器等を整備	
⑧	決算剰余金の活用による県債の繰上償還及び基金積立等	1 4, 9 5 6 百万円
	・ 当初予算で取り崩した財政調整基金の一部復元	5 0 0 百万円
	・ 国民スポーツ大会運営費負担に備えた基金積立	1, 8 0 0 百万円
	・ 県債の繰上償還	1 2, 6 5 6 百万円
⑨	職員給与費等	▲ 7 5 2 百万円
	・ 現員現給による年間所要額の精査	▲ 1, 3 6 7 百万円
	・ 教育現場における緊急対応としての非常勤講師及び校務支援員の配置	6 1 5 百万円

2 令和5年度一般会計歳入歳出予算

9月補正後予算額（第4号提案後）	(a)	4, 8 7 5 億円
9月補正予算額（第5号）	(b)	1 8 0 億円
補正後予算額	(a) + (b)	5, 0 5 5 億円

* 対前年度同期比 9 5 . 6 %

【参考】 令和4年度9月補正後予算額 5,288 億円

3 財 源

(1) 国庫支出金	▲ 7 億円
・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 （電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金）	6 億円
・その他の国庫支出金	▲ 1 3 億円
(2) 減債基金（一般勘定）繰入金等	4 9 億円
(3) 県債	1 2 億円
(4) 繰越金	1 2 4 億円
(5) その他歳入	1 億円
合 計	1 8 0 億円

(注) 計数については、それぞれ四捨五入によっているため、合計と一致しないものがある。